

キューバ

十月革命は、歴史を変え、社会主義が可能であることを証明した

ミゲル - A - ラミレス (駐日キューバ共和国大使)

親愛なる〈活動家集団 思想運動〉の同志のみなさん。

十月社会主義大革命の勝利から一〇六周年を迎えるにあたり、より良い世界を実現するための労働者階級へのキューバの支持と約束を述べさせていただきます。十月革命は、人類の歴史において新たな段階を示すものであり、現代におけるもっとも重要な出来事のひとつでした。

キューバ革命の最高司令官フィデル・カストロは、一九七五年八月二十二日に次のように述べました。「(中略) 一九一七年の十月革命により、世界で初めて労働者と農民の国家が誕生した。そして、革命運動は、植民地主義との闘いにおいても、民族独立と社会的解放を求める闘いにおいても、並はずれた鼓舞と尽きることのない諸経験の本流を受け取った」。

同じ観点から、キューバ共和国大統領ミゲル・ディアス＝カネルは、二〇二二年十一月七日、次のように述べています。この出来事は、「歴史を変え、幾百万の人びとを鼓舞し、労働者たちに力を与え、社会主義が可能であることを証明し、ファシズムを打ち破り、宇宙を征服した。十月革命は世界に均衡を作り出した」。

キューバ革命の発展は、ソ連邦と当時の社会主義陣営による連帯援助がなければ不可能だったでしょう。とりわけ、一九六〇年代初頭にアメリカ合衆国がキューバに対して行なった経済・商業・金融封鎖の際には。今日、わたしたちは、いまだに同じ制裁制度の下にあります。かれらは、キューバ革命を打ち壊すためにキューバ人民から最低限必要な物を奪いとろうとしているのです。わたしたちが目の当たりにしている帝国主義の主権国家に対する攻撃手段が強化されている状況のなかで、キューバの労働者階級は、しっかりとキューバ革命とともに立ち、より公正で公平な社会のために日々闘っています。

この歴史的な祝典に際し、わたしは、アメリカ合衆国がキューバ人民に課している経済・金融・商業封鎖に抗するみなさまの支援に改めて感謝の意を表させていただきます。同時に、キューバと世界の労働者階級との連帯を新たにしたいと思います。

敬意をこめて。

東京、二〇二三年十月十日

(見出しは編集部による)

【訳＝沖江和博】